

# 大麦管理特報 ~第5号~

令和3年4月2日  
黒東地域農業技術者協議会

大麦の生育は、ほ場による差が大きくなっています。  
出穂期は生育の早いほ場で4月11日前後と見込まれ、  
平年に比べ7日程度早まっています。

赤かび病防除は、大麦の出穂状況を確認し、適期防除に  
努めてください。

## 【出穂期の目安（10月上旬播種）】

平坦地域	4月11日頃
中間地域	4月17日頃

防除月日		農薬名	10a当たり 散布量
平坦地域	1回目（穂揃期） 4月14日～17日頃	トップジンM粉剤DL	4kg
	2回目（1回目の7日後） 4月21日～24日頃	ワークアップ粉剤DL	3kg
中間地域	1回目（穂揃期） 4月20日～23日頃	トップジンM粉剤DL	4kg
	2回目（1回目の7日後） 4月27日～30日頃	ワークアップ粉剤DL	3kg

※出穂期が早い場合、登熟期間が長くなり病害発生の危険性が高まるので、適期の防除に努めてください。

## ※無人ヘリコプターによる防除予定時期

防除時期	農薬名	10a当たり散布量
4月14日～23日頃	トップジンMゾル	0.8リットル
4月21日～30日頃	ワークアップフロアブル	0.8リットル

～水稻ほ場への入水が始まります～

排水溝のこまめな点検と排水の徹底に努めましょう！！